私は、将来、社会福祉の仕事に就き、困っている人達を助けたいと考えています。

私は、小学６年生の時に脳出血で倒れ、意識不明のまま入院、生存確率は１％で、生きていたら奇跡と言われたそうです。手術をしてくれた２人の先生のおかげで助かりました。家族をはじめ、たくさんの人に助けてもらいました。

この経験により、今度は自分が困っている人を助けたいと強く思いました。

現在も、私が通っている平安病院のスタッフの方にお世話になっています。優しく相談にのり、問題が解決できるようにアドバイスしてくれる姿を見て、私も社会福祉の仕事に就きたいと思いました。そのために、社会福祉士の資格を取らなければいけないと思いました。

ホームページを閲覧した時に、沖縄大学でその国家試験受験資格が取れると知り、この大学に行きたいと思いました。また、社会福祉士国家試験受験資格や精神保健福祉士国家試験受験資格の両方を取得できるのは沖縄大学しかないと知り、さらに貴学に入学したいと思いました。そして、実習では多くの現場実践を経験できると知り、貴学ならば、自分の目標を実現できる仕事に就けると思いました。アドミッションポリシーにある「誰もが幸福感を持てる社会実現」という言葉に強くひかれました。

貴学に入学後は、社会福祉士だけでなく、いろいろな資格を取得し、実習では、実際の現場で必要な実践力を身につけ、たくさんのことを吸収したいです。困っている人達の気持ちや考えがわかるように、コミュニケーションが取れるように、積極的にボランティアに参加したいです。(以上の理由により、貴学の入学を強く志望します)